

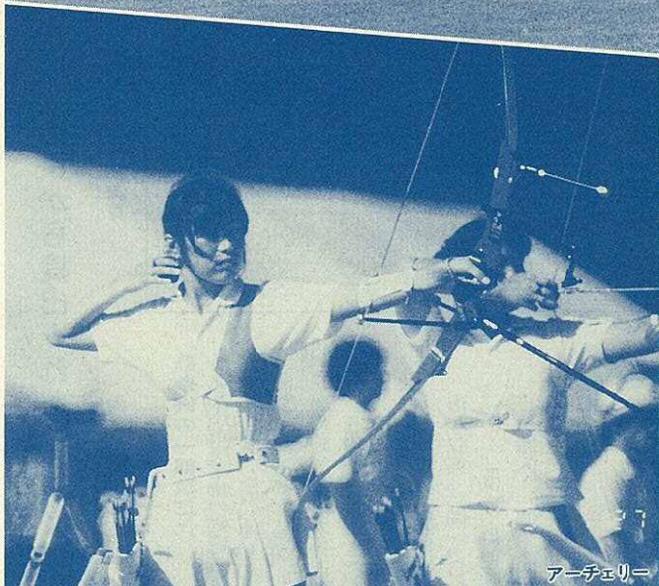


ホッケー

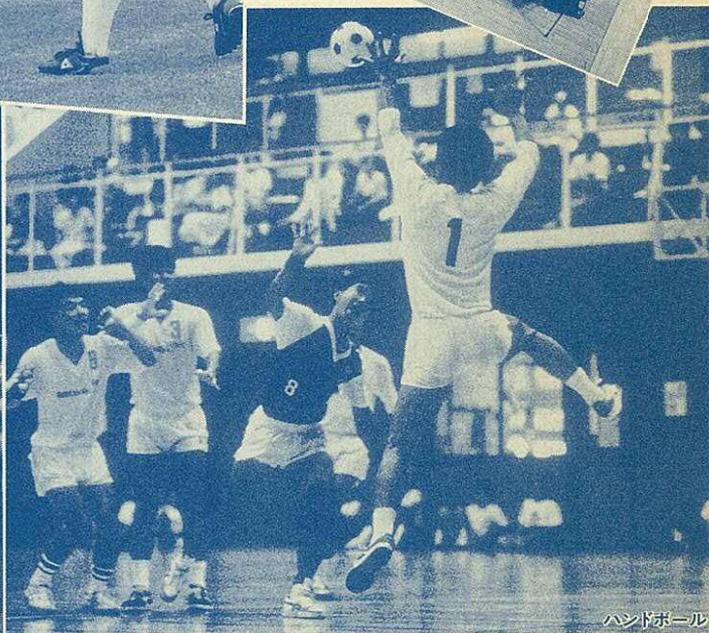
'89 北九州国際音楽祭

11月2日～8日

今、世界の音楽がかりやがいます。



アーチェリー



ハンドボール

とびうめ国体リハーサル大会から

9月定例会の概要

審 議 日 程

9/6	(開会)	
	本会議	・議案上程、提案理由説明
7~10	(議案研究)	
11	本会議	・質疑、決算特別委員会設置
		・一般質問
12、13	本会議	・一般質問
14	本会議	・一般質問
	決算特別委員会	・議案審査
19~22.25.27	決算特別委員会	・議案審査
28	本会議	・決算特別委員長報告、討論、採決
10/2	常任委員会	・議案審査
3	常任委員会	・議案審査
		・請願・陳情審査
4	本会議	・常任委員長報告、討論、採決
		・議員提出議案上程、提案理由説明、採決
		・請願・陳情採決
	(閉会)	

昭和六十三年度決算を認定

平成元年九月北九州市議会定例会は、九月六日から十月四日までの二十九日間の会期で開かれました。市長から提出された議案は、昭和六十三年度決算二十四件、平成元年度補正予算六件、専決処分報告一件、条例七件、その他七件の合計四十五件です。

審査の結果、決算を認定し、その他の議案をすべて可決しました。一方、議員から提出された議案は十四件で、そのうち十件を可決しました。

9月定例会

とびうめ国体会場周辺整備費など

大型補正予算総額を可決

昭和63年度各会計決算を認定



この定例会では、昭和63年度北九州市決算を認定したほか、高齢者福利厚生モデル事業所助成事業周知のための経費、とびうめ国体会場周辺整備費、全日本女子駅伝チャンピオン大会の開催経費など総額188億円の補正予算を可決しました。

なお、決まった主なものは、次のとおりです。

- ◎平成元年度補正予算
 - ・一般会計
 - 一六三億六、三六五万円
 - ・特別会計
 - 一二億八、五一八万円
 - ・企業会計
 - 一一億六、一八〇万円

区分	一般会計	特別会計 (国保など18会計)	区分	企業会計 (上水道など5会計)
歳入(A)	3,838億8,610万円	2,913億8,599万円	収入(A)	962億2,907万円
歳出(B)	3,790億5,872万円	2,842億 947万円	支出(B)	1,043億 4万円
形式収支 (A-B=C)	48億2,738万円	71億7,652万円	形式収支 (A-B=C)	△80億7,097万円
繰り越すべき 繰財源(D)	21億6,358万円	4,700万円	補てん財源等(D)	132億7,320万円
実質収支 (C-D)	26億6,380万円	71億2,952万円	単年度実質収支 (C+D)	52億 223万円

※単位千円以下切り捨て

◎昭和六十三年年度決算

市長から提出された主なもの

- ・総額
 - 一八八億一、〇六三万円
- ◎条例の一部改正
 - 北九州市廃棄物の処理、清掃等に関する条例(元・11・1施行)
 - ・ごみ処理手数料
 - ・焼却施設等への自己搬入
 - 一〇〇kgまでごと三五〇円
 - (現行 二〇〇円)
 - ・大、猫等動物の死体処理手数料
 - 市が収集 一個一、〇〇〇円
 - (現行 五〇〇円)
 - ・自己搬入 一個 四〇〇円
 - (現行 二〇〇円)
- 北九州市教育施設の設置及び管理に関する条例
 - 東郷公民館(門司区)の新設
- ◎土地の取得
 - 仮称第二高須小学校用地を取得するもの
 - ・面積 一万八、三五八㎡
 - ・予定金額 七億五、二七二万円

請願・陳情

(採択されたもの)

- ・請願第二十一号 緊急就労対策事業等に関する意見書提出について
- ・請願第二十八号 若戸大橋拡幅後の通行料金の改定について
- ・拡幅後の料金(決定済)の引下げ実施について、市に、関係機関への働きかけを要請
- ・請願第三十号 消費税の廃止等を求める意見書の提出について

議員提出議案(可決されたもの)

- ・産炭地域振興、炭鉱離職者対策に関する意見書
 - 石炭関係六法の延長、産炭地域開発就労事業及び炭鉱離職者緊急就労対策事業の存続、活用等を要請するもの
- ・東九州自動車道の早期実現に関する意見書
- ・地方財政の充実・強化に関する意見書
- ・原爆被爆者援護法の制定を求める意見書
- ・国民健康保険の財政基盤強化等に関する意見書
- ・毒ガス傷害補償に関する意見書
 - 旧陸軍の毒ガス充てん施設・東京第二陸軍造兵廠曾根製造所元工員に対する毒ガス傷害の実態調査の速やかな実施と適切な措置を要請するもの
- ・北九州都市高速道路と北九州道路等の管理等の一元化に関する意見書
- ・公立学校事務職員等給与費の国庫負担制度の堅持及び教職員定数改善計画の推進を求める意見書
- ・情報公開法の早期制定を求める意見書
- ・消費税廃止等に関する法律と税制再改革基本法制定に関する意見書

※これらの意見書は、内閣総理大臣など関係大臣に送付されます。

人事紹介

九月定例会において、下記の方がたの任命または選任に同意しました。(敬称略)

- 教育委員会委員
 - 池田 弘
 - 金子慶之助
- 人事委員会委員
 - 川崎 陸夫
- 固定資産評価審査委員会委員
 - 佐々木 十次郎
 - 原田 隆好

東九州自動車道建設促進議員連盟を設立

市議会は、本年九月二十七日全議員で「東九州自動車道早期建設促進北九州市議会議員連盟」を設立しました。同議員連盟は、北九州市を起点とした大分、宮崎を経由して鹿児島市に至る東九州自動車道の早期実現のため、国や関係機関に積極的に働きかけていきます。



質疑応答



本会議で19人の議員が、議案や市政全般について、質問を行いました。その中から、いくつかをとりあげました。

財政健全化へ

昭和六十三年年度決算

議員 六十三年年度決算は、末吉市長が新たに提起した北九州ルネッサンスに基づいて執行されたものであり、多くの市民が目撃しています。
市長の決算に対する考えをお聞かせください。

市長 六十三年度は、北九州ルネッサンスの実現に向けて事業面では、①地域の産業・経済の活性化のための新しい経済基盤づくり、②陸・海・空の交通体系の整備、③住みよい街づくりの推進、④街づくりに向けての市民の意識結集という四つの柱に沿って、各種施策を進めてきました。

来年度の管理一元化 実現を目標に

都市高速道路と北九州道路

議員 北九州都市高速道路と北九州道路等の管理一元化は、福岡北九州高速道路公社の経営の再建と市内の高速道路の有機的ネットワークを形成するうえからも、重要な課題となっています。

市長 両道路の管理一元化の見通しはどのようになっていますか。

道路公社が管理している北九州道路を福岡北九州高速道路公社が有償で引き継ぎ、北九州都市高速道路として運営することを考えています。

一方、財政面でみると、歳入では、市税、地方交付税等の一般財源の構成比が上昇し、市の借金である市債の割合は低下しています。

歳出では、人件費、扶助費などの義務的経費がこれまで年々増加傾向にありましたが、六十三年年度決算においては初めて前年度の額を下回ることになりました。

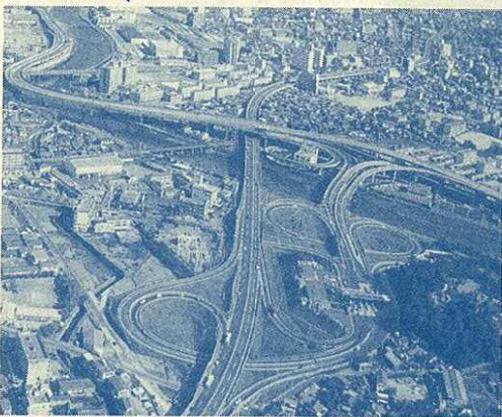
また、歳出に占める義務的経費の割合が低下し、投資的経費の割合が上昇したことにより、財政の弾力性が増し、財政健全化の傾向にあると考えています。今後とも、財政の健全化の確保に十分配慮しながら、ルネッサンス構想の実現に努めていきたいと思っております。

この管理一元化は、本市発展のため是非必要な施策と考えており、皆様のご協力をお願いいたします。

一元化の時期については、平成二年度の早い時期の実現を目標にしています。

なお、一元化したのちの通行料金制度は、均一制となり、現行の都市高速道路料金である、一律三六〇円になると思われます。

しかし、短区間利用者には大幅な値上げとなるので暫定措置がとれないか、国に働きかけています。



工事再開への対応は

白島石油備蓄基地

議員 白島石油備蓄基地建設工事は、一昨年二月に被災して以来、中断されています。

先般、石油公団は、「補強対策を講じれば安全性を確保でき、この実施により、本基地の経済性が損なわれることはない」との対策委員会の報告を受け、工事再開が妥当であると判断しました。

そこで、工事再開について、安全性に対する市の考え方や今後の対応についてお聞かせください。

旅券事務所の早期設置を



議員 バスポートの申請や交付など旅券事務について、市内では、県の出張により、毎週火曜日に戸畑市民会館で行われています。

多いときには、一日六百件程度の申請があり、大変混雑している状況です。

市民サービス向上を図るためにも、本市に旅券事務所を設置すべきだと思いますが、いかがですか。

市長 本市は、以前から、市内に常設の旅券事務所を開設するよう、県に対して要望を行っています。

また、工事再開の時期についてもお尋ねします。

市長 工事の再開に当たっては、基地全体の安全性の確保が大前提であると認識しており、慎重に審査検討を行う考えです。そこで、今後の対応策についての技術的な検討を専門機関に委託し、その結果を受けて、市としての判断を出したいと考えています。

なお、工事再開の時期については、様々な検討や所要の手続きが必要でもあり、今お答えするのは困難です。

に対し、旅券事務所の増設を要望しているところですが、本市としても、早期実現に向けて、引き続き、強力に要望していきたいと考えています。

痴呆性老人対策の充実を

議員 平均寿命の伸長とともに痴呆性老人が増加しており、その家族の負担は非常に大きくなっています。

そこで、痴呆性老人のための専用施設を整備する必要があると考えていますが、いかがですか。

また、在宅介護対策はどのように考えていますか。

民生局長 本市には、痴呆性老人が約二千五百人いると推定されています。

現在、家庭での介護が困難な痴呆性老人のかたは、特別養護



老人ホームでお世話しています。今後、入所を必要とする痴呆性老人の増加が予測されており、特別養護老人ホームを積極的に整備していく考えです。

また、在宅介護施策として、現在、家庭訪問による身の回りの世話、特別養護老人ホームでの短期間保護、デイ・サービスの施設への送迎と同施設での入浴、食事、日常動作訓練等のサービス提供を行っています。

なお、今年度から、家族など介護者に対し、月額一万五千円の痴呆性老人介護見舞金を支給することにしました。今後とも、在宅での介護を基本として、介護者の負担軽減に努めていく考えです。

決算特別委員会

議会で議決された予算が適正に執行されているかどうかを、市長が提出した前年度の決算書に基づき、審査するための委員会です。全議員で構成され、通常、九月定例会の会期中に設置されます。審査に際しては、三分の分科会に分かれ、市の事務全般にわたり部門別に詳細な審査を行います。審査の結果は、委員長報告として本会議に報告されます。

⑧モロメロちくちくひと

男女の意識変革を

男女共同参加型社会

議員 近年、地域や職場での女性の役割は大変大きくなっていきます。

しかし、男女の固定的な役割分担意識は根強く、女性の公的活動への参加状況も十分とは言えません。

市は、男女共同参加型社会の実現のため、女性問題に関する市民意識の啓発や女性の社会参加について、どのように取り組んでいますか。

民生局長 女性問題を解決するためには、男女の意識の変革を図ることが大切です。

そこで、市民に対する啓発活動として、これまで、北九州女性会議や女性カンファレンスの開催、啓発誌「女性北九州」の発行など積極的な取り組みを行ってきました。

ソフトウェア産業の誘致促進を

議員 本市の産業界は、重厚長大型からハイテク型産業への転換を目指しています。

市は、ソフトウェア関連企業を誘致するため、どのように取り組んでいますか。

経済局長 ソフトウェア産業は、これからの成長産業であり、企業立地のための助成制度を充実するなど、その誘致促進を図っています。

本年度は、地域ソフトウェア産業振興調査を行い、その実情等

した。

また、本年は、「国際的に考えよう男女の役割分担意識」をテーマにシンポジウムを開催するとともに、姉妹都市である米国のタコマ市に女性団員を派遣し、現地の女性との交流や諸施設の視察を行うことにしています。今後とも、女性問題の解決と女性の社会参加促進のため、積極的に取り組む考えです。



を把握し、今後の施策に生かしていくことにしています。

また、今後、ソフトウェア産業等の立地のための産業支援団地を整備する予定です。

なお、内陸型工業団地の整備についても、企業の立地意欲は非常に強いので、この時期を逸さないよう早急に進めたいと考えています。

ソフトウェア産業

電子計算機のプロシムデータ等の処理手順の作成やその作成に関する調査、分析、助言などを行う産業

北九州市のイメージアップに —全日本女子駅伝大会—



議員 来年本市で全日本女子駅伝チャンピオン大会が開催されることですが、北九州市のイメージアップを図る絶好の機会だと思います。

そこで、本大会の内容、さらには、この大会を本市のイメージアップにどのように結びつけていくのかお尋ねします。

市長 本市は、全国的規模の会議やスポーツ大会などが少なく、その誘致に努めてきましたが、全日本女子駅伝チャンピオン大会を、来年三月二十一日(春分の日)に開催することになりました。

この大会には、実業団、大学、高校の上位各五チームと地元十チームの計二十五チームの参加を見込んでいます。

また、競技コースは、小倉北区をスタートに、戸畑、八幡東、八幡西区を折り返す六区間三十七kmです。

建設局長 この大会では、テレビの生中継が予定されており、北九州市を知ってもらえるいい機会です。選手が安全に競技でき、北九州市のイメージアップになるよう、道路整備や沿道の環境美化に努めていく考えです。

改定時期をルール化しては

市営住宅使用料

議員 今回、五年六か月ぶりに、市営住宅使用料の改定が提案されています。

使用料改定に当たっては、入居者への急激な負担増をさけるためにも、改定期間を定めるなどルール化して、計画的に実施することとできませんか。

建築局長 市営住宅使用料は、適正な維持修繕費の確保と民間家賃との格差是正という観点から、三年から五年程度で見直すよう国の指導を受けています。改定期間が長期化すれば、入居者に急激な負担の増加を求められることとなります。そこで、今後とも社会情勢をみながら、五年程度の範囲で計画的に見直しをしていく考えです。

路面電車の存廃問題は

議員 九州運輸局が所管する九州地方交通審議会は、福岡県内の公共交通機関に関する審議のなかで、本市内の路面電車の存廃問題について検討を行っています。

路面電車の存廃について、市長の考えをお聞かせください。

市長 現在、市において、小倉都心部の交通問題に関し、一方通行の解除や駐車場の問題など多方面からの検討を行っています。そこで、電車通りの交通を考える場合、当然、路面電車の問題が出てきます。

委員会 すぽぽと



国体・高齢社会対策 特別委員会

この委員会は、十一人の委員で構成され、調査研究内容は次のとおりです。

- ・まず、来年開催されるとうげ・国体について、各競技会場の整備、観客の受け入れ体制のあり方や国体終了後の各施設の活用方法等の調査研究を行っています。
- ・また、全国水準を上回るスピードで高齢化が進んでいる本市に



この問題は、現在、九州地方交通審議会で審議中であり、その結果を待ちたいと思っております。市としてどう対応するかについては、市議会で十分な審議をお願いしたいと考えています。



国体会場を視察

おける各種諸施策の進め方等について調査します。

このほか、市民が生涯を通じて学習を続けていくための体制づくりやルネッサンス構想に掲げられた福祉関連施策をどう実現していくかについても研究を行っています。

ごみ収集回数を

増やしては

議員 本市での家庭ごみ収集は週二回が原則です。しかし、収集日が祝日と重なった時は、次の収集日まで家庭でごみを保管しなければなりません。

そこで、収集日が祝日の場合も、週二回必ずごみの収集を行うよう検討してはいかがですか。市長 祝日にごみ収集を実施するには、経費等の問題が出てきます。

市民の皆様により快適な生活を提供するためには、どんな方法が適当か、収集の効果や経済性等を考慮しながら、他都市の例も参考にし、実施体制について検討を進めたいと考えています。

東九州自動車道の早期建設を

議員 東九州自動車道については、本年一月の国土開発幹線自動車道建設審議会で、北九州・大分間は基本計画に組み入れられず、依然予定路線のままにとどまっております。建設の目途が立っていません。

この自動車道の早期建設のため、市は今後どのように取り組まれるのかお尋ねします。

税務執行に万全を

議員 固定資産税の取り過ぎ問題は、住宅用地の認定申請をしなかった納税者の側にも原因があるといえ、市民に行政不信をもたせました。

市は、この再発防止と市民の信頼回復のため、どのような対策を考えていますか。

市長 今回の固定資産税の問題で、多数の納税者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

納付後一定期間経過した後の税金の返還については、時効制度の基本にかかる問題であり、先般、参議院の審議で自治大臣は、法律改正の面から研究していきたくてという方針を示していますので、その経過を見守っていきたくて考えています。

財政局長 今回の問題は、住宅用地の調査や認定が十分でなく、減額措置をしなかったこと

市長 東九州自動車道の早期建設のためには、地元の協力体制が一番重要だと思います。幸い、先日、県知事や県内関係市町村の長、商工団体代表者等による建設促進期成会が結成され、県内の協力体制ができました。

まず、基本計画に入るよう努力し、基本計画決定後、整備計画の段階で他の区間に追いつくよう、早急に地元体制を整えて早期建設に向けて取り組んでいきたいと考えています。

議員 全国各地で急増しているカラオケボックスは、密室性も高く、青少年非行の温床になることが懸念されます。

非行防止の観点から、対策を講じる必要があると思いますが、いかがですか。

カラオケボックス対策は



教育長 カラオケボックスは、建築基準法上、建築物に該当するため、設置の際、建築確認が必要で、外から室内が見えにくい構造になっており、青少年の非行の場になる危険性があります。

そこで、教育的立場から、当

議員 ゲートボールは、年長者のスポーツとして市内各地で活発に行われています。

現在、ゲートボール場として主に公園が利用されていますが、大きな大会を開催できる施設がありません。

そこで、専用のゲートボール場をつくる考えはありませんか。

市長 ゲートボールができる場所としては、市内に公園など約三百か所あります。全市の大会を開催する場合は、運動場などが利用されています。

今後、ゲートボールを通じた

専用施設の整備を

—ゲートボール—

議員 本市活性化のため、新空港の早期建設が待たれています。

しかし、空港予定地である土砂処分場建設のための漁業補償交渉が進んでいません。

そこで、交渉が遅れている要因と今後の見通し、さらには早期解決に向けた市長の決意をお聞かせください。

市長 新空港の早期実現のためには、新門司沖土砂処分場建設のための漁業補償交渉を早期に妥結させる必要があります。

このため、本年三月、関係十

漁業補償交渉の進展は

—新北九州空港—

議員 本市活性化のため、新空港の早期建設が待たれています。

しかし、空港予定地である土砂処分場建設のための漁業補償交渉が進んでいません。

そこで、交渉が遅れている要因と今後の見通し、さらには早期解決に向けた市長の決意をお聞かせください。



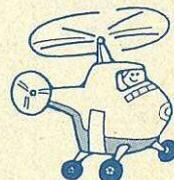
ヘリコプターの導入を

議員 市内には数多くの高層ビルがあり、その数は今後さらに増加するものと思います。

高層ビルで実際に火災が発生した場合は、ヘリコプターは大きな力を発揮すると思います。

ヘリコプターの導入を考えているかがですか。

消防局長 ヘリコプターは、



機動性、迅速性に優れており、他都市において高層建築物や山林火災、災害時の情報収集等、消防活動に有効に活用されています。

本市も、都市環境の変化や高度な災害対策に留意しながら、ヘリコプターの導入について調査、研究したいと思っています。

JR小倉駅との結節は

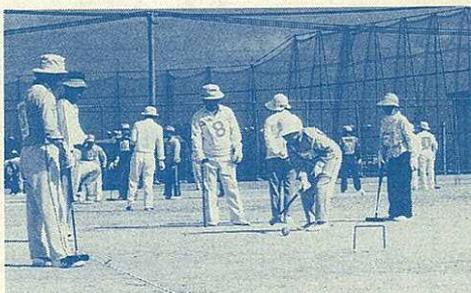
—モノレール—

議員 モノレールの集客対策として、様々なイベント等を実施していますが、経営の抜本的な改善をみるに至っていません。

乗客を増加させるためにも、モノレールとJR小倉駅との結節が必要と考えますが、いかがですか。

市長 モノレールとJR小倉駅との結節については、駅前広場の整備が進んでいる状況からみて、調査、検討をすべき時期が来ていると考えています。

そこで、どのような結節方法が考えられるのか、また採算面など諸問題を調査、検討し、関係官庁や関係者のかたがたの意見調整などを行っていきたくてと思っています。



全市的、広域的な年長者の交流を促進するために、センター的な専用施設の建設を検討したいと考えています。



仁川直轄市と友好のきずな

市議会訪韓代表团

市議会は、8月24日から5日間、姉妹都市の韓国・仁川直轄市と友好親善を深めるため、初の訪韓代表团（団長 平山議長）を派遣しました。

一行10名は、仁川直轄市で、沈市長をはじめ行政諮問委員長、教育監や商工を会か、仁川直轄市と

第一分科会

保険証未交付問題

国民健康保険

委員 市内には、国民健康保険・保険料の滞納により、保険証の交付を受けていないかたがいます。保険料を払いたくても払えないかたに対しては、保険証を交付すべきではありませんか。
当局 国民健康保険は相互扶

助の保険制度であり、保険料を納めていただくことが前提になっています。

現在、保険料の長期滞納者については、来庁していただき、納付指導を行い、滞納額が減少するような納付計画が明らかになれば保険証を交付しています。

また、来庁できないかたについては、滞納の実態を把握するため、戸別訪問調査を行い、その実情に応じ、対応していきたいと考えています。

決算特別委員会の審査から



9月11日に設置された決算特別委員会は、三つの分科会に分かれて、審査を行いました。その中から、いくつかをとりあげました。

第二分科会

市民運動の促進を

テレビ局誘致

委員 本市は、現在、新民放テレビ局の誘致に取り組んでいます。

テレビ局の開設は、雇用の創出はもとより、地域の教育・文化の振興に寄与し、地域情報化の核となるものです。このような効果を市民にPRし、誘致のため

の市民運動を促進してはいかがですか。
当局 福岡県に、新たに民放テレビ局が、一局開設されることになりました。

そこで、官民が一体となって誘致運動を展開するため、八月に、新民放テレビ局北九州市誘致推進協議会が発足しました。

この誘致を促進するためには、市民ぐるみの運動が是非必要であり、その盛り上がりを目指しています。

盛り上げよう!! とびうめ国体

委員

来年のとびうめ国体を成功させるためには、市民の関心を高め、ボランティア活動への参加の気運を盛り上げていく必要があります。

市は、市民運動を促進するため、どのように取り組まれるのですか。

当局 とびうめ国体開催にむけて、現在、民間と協力して花いっぱい運動やきれいなまちづくり運動などを進めています。国体の開催に当たっては、競技運営だけでなく、案内、接待、会場美化等、様々な業務を行わな

観光地の基盤整備を推進

委員

市は、昨年度、観光振興策の一環として、観光地開発基本調査を実施しましたがその内容についてお尋ねします。

また、昭和六十二年度から行っている「レッツ・ノウ北九州」



ければならず市民のボランティアによる積極的な協力が必要です。市民がそれぞれの立場で積極的に参加する国体となるよう、一層気運を盛り上げていきたいと思えます。



の成果はどうですか。

当局 観光地開発基本調査は、平尾台、関門地区の観光開発の方向や観光客の誘致宣伝のあり方などを検討するため、関係市と共同で行ったものです。

すでに、関門バスツアーや観光パンフレット作成に取り組んでいます。今後、この調査結果を生かし、観光地の基盤整備を進めていく考えです。

一方、「レッツ・ノウ北九州」は、バスツアーで、市民に市内の観光地を見せたい、本市の観光資源を再発見し、関心を高めていただくものです。

この事業は、今年で三回目を迎えますが、市民にも大変好評であり、今後も継続していきたいと思っています。

第三分科会

使いやすい機能面を重視しては

建築設計

委員

ざん新たなデザインで注目をあびた折尾スポーツセンターは、館内の音が外に漏れ、周辺住民から苦情が出ています。今後、建築物を設計する際には、デザインだけでなく、使い易さや機能面を重視すべきではありませんか。

また、地元企業を育成するため、このような大型・特殊な建物の設計、建設についても、地元企業に発注してはいかがですか。
当局 折尾スポーツセンターの騒音問題では、周辺地域のかたに大変ご迷惑をおかけしました。今後、建築設計に当たっては、

今後、市を代表するようなデザインを必要とする設計の発注に ついても、大手と地元企業のジョイントベンチャー方式などを検討したいと考えています。

新たな取り組みを

新々堀川の河川整備

委員 建設省は、自然の生態系に配慮し、人と水が触れ合える河川を実現するための事業、パイロット事業を創設すると聞いています。

現在、市が取り組んでいる八幡西区・新々堀川の河川整備にこの事業を取り入れる考えはありませんか。
当局 新々堀川については、自然を生かした河川整備を行いたいと考えています。このパイロット事業が本市で実施できるよう、建設省に要望したいと思っています。

デザインのみならず機能面についても、さらに十分配慮していきたいと考えています。

なお、地元企業は、まちづくり連続シンポジウムの参加などにより、技術力を向上させています。

市議会議員の

虚礼廃止

北九州市議会は、さる6月定例会において、全議員で市議会議員の虚礼廃止を決議しました。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

- 諸行事に対する祝儀、協賛金、広告、冠婚葬祭に対する儀礼的な祝儀、祝電、弔電、香典、供花等の廃止
- 年賀、暑中見舞の自粛

